



### 「特色選抜」の目的

志望学科への興味や関心及び適性を有する者を選抜するという、**これまでの推薦入試の趣旨を今後も継承しつつ、生徒が主体的な学びに向かう力の育成と中学校までの基礎学力の確かな定着を図り、特性や個性の一層の伸長につながる選抜とする。**

### 「特色選抜」の基本方針

#### ①生徒が自ら出願できる

- 学校推薦ではなく、生徒本人による出願とすることで、意欲的な学習の態度や主体的な進路決定を促す。

#### ②生徒の特性や個性を伸ばす

- 受検生の志望校を決定するための資料として、各学校・学科の特色をより明確に示すための「育成したい資質・能力」や「目指す生徒像」を作成する。

#### ③学力検査を全員受検する

- 義務教育段階の学習内容の確かな定着を図る。

#### ④受検機会をこれまでどおり確保する

- 現行では推薦入試と一般入試で最大2校へ出願する機会があり、受検機会を維持する。

#### ※ICT活用を推進する

- 出願システムや採点業務の効率化、複雑化する処理データの一元化等が必要となる。